

# すべての子どもに必要な支援が行き届く未来へ ～受診前から始める切れ目のない支援の輪～

支援が必要な子どもたちに、いち早く適切な支援を届けるために必要なのは――  
それは医療による診療でしょうか。  
保健・福祉による専門的なサービスでしょうか。  
それとも、保育所・幼稚園での工夫や支援の充実でしょうか。

参加費  
無料

定員  
100名



今回の研修では、診断前支援や医療へのトリアージなど、先進的な取り組みを行っている鹿児島県の事例をご紹介します。  
また、講演後のディスカッションでは、持続可能な子どもたちへの支援の形を、参加者の皆さまと共に考えます。

日時

令和7年

**12月12日 金**  
**14:00-17:00** (13:30受付開始)

会場

鳥取大学医学部附属病院  
第2中央診療棟2階 会議室3・4  
(〒683-8504 鳥取県米子市西町36-1)

対象

未就学児や保護者への支援に関わる方、  
また地域の支援体制や制度づくりに携わる行政職員

- 保健師をはじめとする  
各自治体の母子保健・子育て支援担当者
- 医師、心理士などの医療関係者
- 保育所・幼稚園・こども園の職員
- 発達支援事業所や相談支援事業所の職員  
など

## 講演1

「地域の中で神経発達症の子どもと家族を  
見守り続ける支援体制の在り方」

鹿児島県こども総合療育センター所長

外岡 資朗 先生



## 講演2

「他職種連携と支援者への支援の在り方について」

鹿児島県発達障害者支援センター  
発達障害者支援アドバイザー

阿久根 剛 先生



申込方法

参加ご希望の方は、下記の項目で検索または右のQRコードから  
専用フォームにて**11月28日(金)**までにお申込み下さい。

※専用フォームからの申込みが難しい方は、メールまたは電話でお申込みください。



HPからもお申込み頂けます⇒

鳥取大学 子どもの心

検索

## 会場・駐車場

# 鳥取大学医学部附属病院 第2中央診療棟 2階 会議室3・4 (〒683-8504 鳥取県米子市西町36-1)



第2中央診療棟にお入りの際は、建物に向かって左側の玄関からお入りください。階段あがってすぐの会議室が会場です。



お車でいらっしゃる方は、**第1立体駐車場**もしくは**第2立体駐車場**をお使いください。**研修会場に駐車券をお持ちいただけましたら、無料処理をいたします。**混み合うことが予想されますので、公共交通機関のご利用や乗り合わせのご協力をお願いいたします。

※研修にお申し込みいただいた方には、改めて研修会場の案内図をメールにてお送りいたします。

## 【鳥取大学医学部附属病院 アクセス】



### 【車でお越しの方】

○山陰道米子中ICより約3km。

### 【列車でお越しの方】

○JR米子駅より徒歩15分。

○米子駅から米子市内循環バス「だんだんバス」をご利用の方は、大学病院バス停でお降りください。

## <お問い合わせ>

鳥取大学医学部附属病院 脳神経小児科 子どもの心の診療拠点病院推進室

電話:0859-38-6775 FAX:0859-38-6776

メール:kokoro@ml.med.tottori-u.ac.jp